



き し く
ki shi ku



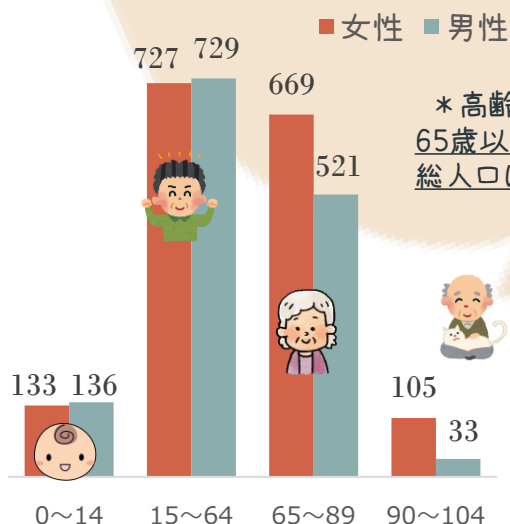
まちづくり新聞

INDEX

- 1p 人口動態ほか・
- 2p 岐宿まちづくり協議会
活動報告・活動予定
- 3p 白石地区で行った防災事業の紹介
- 4p みんなのページ
～地域のなんでも掲示板～

●年代別人口グラフ (R3.11月1日現在)

- 総人口：3,053人 (-16人)
男性/1,419人 (-11) 女性/1,634人 (-5)
- 世帯数：1,648世帯 (-20世帯)
- 高齢化率：43.50%



／支援員の方言講座／ CHECK

みんなで使えば標準語！
わっかもんも使ってみよう！

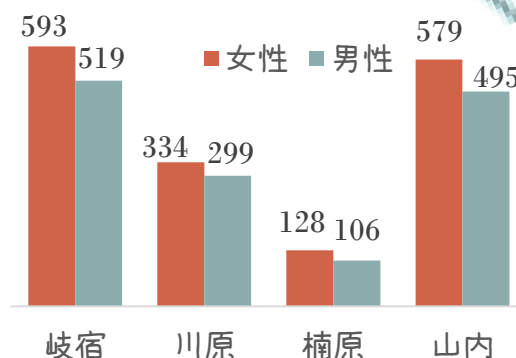
桶？
なくなる？

●今回は「おけんなか」です。

難易度★★★★★

- ・意味／思ったより少ない、量がない、すぐなくなる
- ・使い方／米ばびっしゃもろたばって、こどんがざまな
食うもんで、おけんなかったよ。
- ・訳／お米をたくさんもらったんだけど、子供がたくさん
食べるもので、すぐなくなっちゃったわよ。

●地区別人口グラフ



* 山内地区には「きじの里」54世帯54名が含まれています



●岐宿まちづくり協議会●

～活動報告・活動予定～

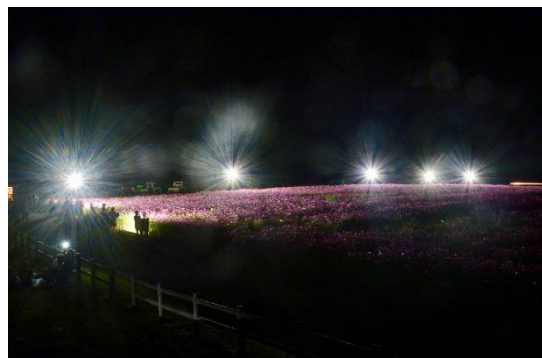


●4分館へのまちづくり協議会説明会

これまでの部会制度を廃止し、各支部ごと(分館単位)で活動していくことになった岐宿まちづくり協議会。10月2日の山内分館を皮切りに、岐宿地区自治公民館(10/9)、川原分館(10/14)、楠原分館(10/19)の、4つの分館に事務局が外向き、説明会を行いました。現在の分館の構成員に集まっていただき、まちづくり協議会設立の背景や概要、支部体制になった経緯、五島市にある13のまちづくり協議会の活動事例の紹介などを行いました。今年度は既に計画されている事業を行っていきませんが、来年度からは、各支部でそれぞれの地区の実情にあった事業を行っていきけるよう、事務局が全面的にフォローしながら、進めて行きたいと思っています。「自分たちの住む町の課題は自分たちで解決できる岐宿町」を目指し、皆さんもぜひ参画をお願いします！

●魚津ヶ崎花づくり事業

魚津ヶ崎花づくり実行委員会による「魚津ヶ崎花づくり事業」。今年はなんと6年ぶりにコスモスが満開になり、魚津ヶ崎公園をピンク色に染めました。10月14日(木)、15日(金)には夜のライトアップも行い、約500名余りの方が訪れ、ライトに照らされた、昼間とは違うキラキラ輝くコスモスを楽しんでいただきました。



●八朔ロードレース大会

令和3年12月12日(日) 第39回 八朔ロードレース大会が開催されます。レーススタートは9時半から。小学生、中学生、高校生、一般、40歳以上男子が岐宿支所前からスタートし、それぞれのコースでタイムを競い、ゴールを目指します。寒空の中、必死に風を切る姿は見ていて気持ちがいいものです。支所周辺を走りますので、皆さん是非、沿道での応援よろしくお願いします。



●岐宿町産業祭開催事業

岐宿町産業祭の日程が決まりました！

令和3年12月18日(土)11時～13時まで。

場所は、岐宿支所玄関前駐車場です。

去年は、新型コロナの感染防止のため、旧岐宿小学校で行いましたが、今年は例年通りの場所での開催に決定しました。農水産物の出店や、抽選会、ステージイベントなどありますので、お誘い合わせてご来場ください。感染症対策を万全にするため、来場の際は、名簿の提出、検温、マスク着用をお願いします。





●岐宿まちづくり協議会●

～活動報告～



●自主防災事業



令和3年11月14日(日)10時～白石町内会にて「岐宿まちづくり協議会 防災・避難体験」が行われ、白石地区の住民とお隣の惣津地区の住民、総勢40名が参加しました。初めに、五島市総務課危機管理班より、防災、避難に関する講話があり、昨年の台風9号、10号の被害状況や、災害が起きた時に開設される避難所と開設の基準などを説明。ハザードマップの見方も教えていただき、自分の住む場所はどのくらい危険なのかを確認しました。次に岐宿まちづくり協議会で昨年作成した、町内会の「自主防災組織の組織図」を活用し、実際に災害が起きた時の役割分担を明確にしました。また、避難する際、誰が誰をサポートするのかまで決めて、名前や連絡先を書いたボードを公民館内に設置。災害に備えた体制づくりを行いました。

その後、森防災さんによる、消火訓練。実際に天ぷら油火災、プロパンガス火災を想定した本物の炎は迫力満点！皆さんドキドキしながらも自主的に体験していただきました。そして最後は、指定避難所に設置されている備品の見学や体験と、非常食の試食会。水を入れたら1時間でできる、「五目ごはん」や「長期保存できる菓子パン」は、美味しいと好評でした。このように、盛りだくさんの内容でしたが、「楽しみながら勉強できました。」「災害はない方がいいけれど、万が一の時の備えの為に、体験できて良かった。」「自分の家はやっぱり危険区域なんだと改めて再認識しました。早めの避難を心掛けたい。」など、皆さん防災意識が高まりました。

※令和4年度に「自主防災事業」を希望される町内会は、ご連絡下さい。(問)岐宿まちづくり協議会：0959-82-1117





●みんなのページ●

地域のなんでも掲示板



お知らせやお願い、募集、情報など、なんでもかんでものページです！

里親を募集しています！

五島南高校では、中学生のときに学校になじめなかったり、登校することが難しかったりした生徒のうち、「学びたい」という強い意志を持ち、生活環境や学習環境を変えて「しま」で高校生活を送りたいと考えている生徒を受け入れています。そんな子供たちの里親さんをやってみませんか？説明だけでも聞いてみたいという方は下記までご連絡をお願いします。(問)五島南高校 82-0038

五島市岐宿支所 82-1111



民泊家庭を募集しています！

五島市では体験型観光を推進しており、全国の修学旅行生を受入れています。(現在は新型コロナの影響で稼働できていませんが...)民泊事業は平成27年度から本格的に受入を始めて7年目を迎えますが、岐宿地区も民泊家庭の高齢化が進み、受け入れ数に対し、対応できるだけの民泊家庭が不足している状況です！！民泊をしてみたいなあ～興味はあるけどなあ～でも大変そうだし・・・とお感じの方、ぜひ一度、お話だけでも聞いてみませんか？お気軽におたずね下さい。

(問)体験交流協議会事務局：0959-82-1117



空き家を探しています！

家は人が住まなくなるとどんどん劣化して行き、危険空き家となってしまいます。岐宿町の人口が増え、家も喜ぶなんていい事尽くしじゃないですか？

これを機にぜひ空き家バンクへの登録をご検討ください！また、空き家改修補助金の制度もありますので、リフォームをご希望の方も、お気軽にお問合せ下さい。

※空き家バンクを利用して移住してきた方には、町内会への加入や地域行事への参加をお願いしています。

チョイソコ利用者の声

先日、岐宿の歯医者さんの前で一人、誰かを待っているような高齢の女性がいたので、声をかけてみたら、「チョイソコ」を待っているとの事。川原にお住いの方で80代くらい。「とっても便利で助かっています。いいものを作ってくれてありがたいです。電話を掛けるのが大変そうだと登録を悩んでいる人がいるようですが、そんなことはありません。慣れれば簡単ですよ。我が家はバス停から遠いので、自宅の近くまで来てくれて本当に助かっています。皆にも登録を進めています。」との事でした。本当に嬉しそうに話すので、こっちも嬉しくなりました。また、指のケガで五島病院に入院していたという50代の男性から、「退院して、家まで戻るのに、初めてチョイソコを利用しました。迎えを呼ばずにすみまし、手のケガなどで、通院する時など便利だなと思いました。」との声も聞きました。チョイソコは高齢者だけのものではなく、小学生以上の皆さんが利用できます。いざという時の為に、登録していたらきっと役に立ちますよ。(問)商工雇用政策課 72-7862

五島市岐宿支所 82-1117



編集後記

いつのまにか朝晩がめっきり冷え込むようになり、ホットカーペットやコタツが心地良い季節になってきました。季節の変わり目は風邪を引いたり、体調を崩しやすくなります。免疫力を高める食事を摂ったり、軽く汗ばむ程度の運動をしたりして、この冬も乗り切っていきましょう！岐宿支所玄関のクリスマスツリーは今年も計画しています。支所にお立ち寄りの際は是非見て行ってくださいね。次の発行は来年の2月です。今回も読んでいただきありがとうございました。泉井 美由紀

